

神足小ほんだより 2 月号

長岡京市立神足小学校図書室 令和7年2月



まだまだ寒さが厳しい2月ですが、暦の上では春がやってきます。雪がちらついたり気温も低いのにどこに春がやってきたのだろう?と思ってしまうのですが、ほんの少しずつ季節は春へと向かっています。今年度も残り少なくなってきました。焦らず心に余裕をもって、図書室で穏やかなひとときを過ごしてみたいはいかがですか?



図書室からの お知らせ



今年度の貸し出しについて

- 最終貸し出し日は3月4日(火)です。
- 3月11日(火)までにすべての本を返しましょう。
- 3/5(水)から本の貸し出しはありません。
(本の点検、修理をするためです。)
- ご家庭に図書室の本が残っていないかご確認をお願いいたします。神足小学校のハンコが押してあります。

としょいんかい
図書委員会
による

スタンプラリーを開催します!

お待たせしました!今年度最後の図書委員会によるイベント、スタンプラリーを開催します。楽しみながらNDC(日本十進分類法)を覚えられてしまうという素晴らしいイベントです。みなさんのたくさんの参加をお待ちしています!



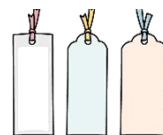
日時

2/7(金) ~ 3/4(火)の中間休みと昼休み

用紙をカウンターでもらって、0類から9類の本を借りて、スタンプを押してもらいます。スタンプがたまったら、図書委員会で作ったしおりをプレゼント!

今回は、図書委員さんが心をこめて作ったコラージュしおりです。1枚1枚違うデザインで世界に1枚しかないしおりです。

※プレゼントは1人1枚です。



鬼の本の紹介

2月の行事といえば節分の豆まきですね。今回は、図書室にある鬼の本を紹介します。怖い鬼、やさしい鬼、心の中の鬼…。鬼にもいろいろありますが、みんなの思い描く鬼はどんなかな?



絵本

●じごくのそうべえ

たじまゆきひこ/童心社

綱渡りに失敗し、落ちて地獄行きになったそうべえ。地獄では人を食べる鬼にのみこまれてしまいます。はたしてそうべえの運命はいかに…?!

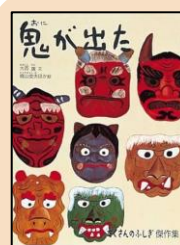


絵本

●鬼ぞろぞろ

舟崎克彦/福音館書店

昔、侍が鬼につばをかけられて透明人間になってしまう。それをいいことに悪事に手を染めていく。今昔物語集の京都を舞台にしたお話です。

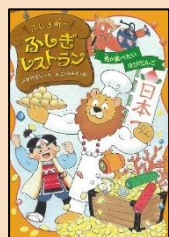


3類

●鬼が出た

大西廣/福音館書店

おにごっこ、鬼、豆まきの鬼。鬼は案外身近にあるがその実態はあまり知られていない。昔から描かれていた鬼を考察しながら鬼とは何かをひも解いていく。



9類

●ふしぎ町のふしぎレストラン 7 鬼が食べたいきびだんご

三田村信行/あかね書房

らいおんシェフとひつじママの「ふしぎ亭」に鬼がやってきた!きびだんごを注文した鬼には、ある計画があったのです。さて、その計画とは?



3類

●桃太郎は盗人なのか?

倉持よつば/新日本出版社

桃太郎の話が時代によって違うことを発見した当時5年生だった著者。鬼は悪者なのか?桃太郎こそが盗人ではないのか?鬼とは一体何か調べ上げています。



9類ひ

●鬼遊び

廣嶋玲子/小峰書店

鬼を呼び寄せてしまった子どもたちに静かに忍び寄り恐怖。わらべ歌に込められた言い伝えや戒めの短編集。読んだあなたは鬼の遊びに誘い込まれるかも…